4　面的整備の検討状況（事業範囲、事業手法、整備イメージ等）

（３）一体的な面的整備のイメージ（案）について

〈その他の余剰地活用イメージ〉
①市民や来訪者の滞在を促し、エリア全体への回遊性を生み出す場
②多様な人・活動が交わる、新たな産業・チャレンジの創出の場

長崎駅

電停

バリアフリー動線の確保

公共交通の利用促進

誰もがいつでも立ち寄り、芸術文化に触れ楽しみ創り発信する開かれた空間

新たな文化施設

民間収益施設（想定範囲）

NHK長崎放送会館移転候補地

バス停

バス停

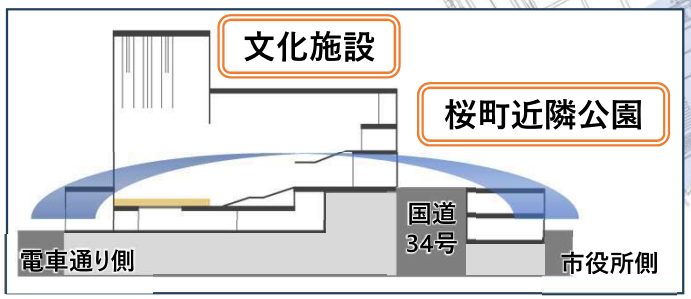
日常と非日常の両面で地域を支え、活気づける公園

桜町近隣公園

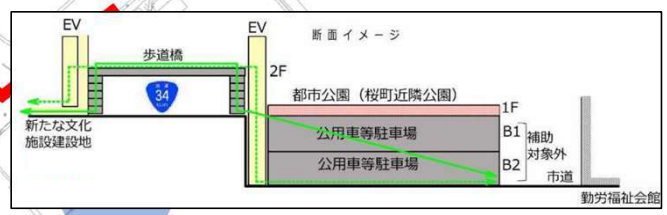
民間収益施設

周辺施設等（国道34号ほこみち事業、NHK長崎放送局等）と連携した賑わい創出

断面イメージ



桜町近隣公園整備イメージ



まちなか